

1. 基礎情報

自治体名	岐阜県美濃加茂市	
部署名	市民協働部地域振興課多文化共生推進室	
電話番号	0574-42-6262	
メールアドレス (※は@に変換してください)	tabunka	※ city.minokamo.lg.jp
ホームページ	www.city.minokamo.gifu.jp	



母語を交えた日本語学習

在留外国人数	令和3年2月現在	5,270	人	住民基本台帳人口に占める割合	9.2	%
うち、 <u>在留資格別上位3種類の人数及び在留資格名</u>	1位 (永住者)	2,531	人	2位 (定住者)	1,486	人
				3位 (技能実習2号口)	300	人
うち、 <u>国籍別上位3ヶ国の人数及び国籍名</u>	1位 (フィリピン)	2,166	人	2位 (ブラジル)	2,161	人
				3位 (ベトナム)	367	人

2. 多文化共生に関する活発な取組や、独自性・先進性のある取組の内容

大分類	生活支援	
小分類	教育機会の確保	
具体的な取組内容	取組のポイント	日本語を母語としない子どもに対し、学校教育における生活、文化、日本語等を指導及び学習支援を実施することで、高校進学への支援を実施。
		日本語を母語としない子どものうち日本語が不自由な者に対して、日本の保育園、小学校又は中学校に在籍しつつ、日本語や日本の文化、生活様式等を学ぶ機会を提供し、日本の学校における教育に適應できるようにしている。
		・プレスクール事業 市内の公立保育園(2園)で、日本語や日本の生活様式、文化等を集中的に学ぶ機会を提供している。
		・外国人児童生徒適応指導教室(のぞみ教室)事業 市内の公立小学校・中学校に通う外国人児童・生徒に対し、学校教育に必要な生活指導及び初期的な日本語の指導を一定期間集中的に実施。その後、必要に応じて補完的な教育を実施(国際教室)。
		・外国人児童生徒放課後学習支援事業 放課後に補完的な学習の支援を実施し、児童・生徒の就学意欲の持続と向上を図る(小学生、中学生それぞれ週2回実施)。
大分類	コミュニケーション支援	
小分類	日本語教育の推進	
具体的な取組内容	取組のポイント	学習者の習熟度に合わせた会話形式の日本語教室の開催
		日常会話で使用する基礎的な日本語を会話形式を中心に学習する機会を提供している。
		・日本人ボランティアスタッフによる日本語教室 国際交流協会に委託し、週2回実施。
		・母国語を交えた日本語教室 多文化共生推進員(市会計年度任用職員)による母国語(英語、タガログ語、ポルトガル語)での解説を交えた教室を週2回(15回を1クールとして年4クール実施)開催している。令和2年度は試験的に、日本語学習者と日本人との「やさしい日本語」を活用したメール交換による日本語の勉強を行っている。